



MITINAS、POLMAN Bandung・秀明大学との産学連携を推進

ドローン・環境技術の共同研究からインターンシップ、人材育成へ

株式会社 MITINAS は、インドネシアの POLMAN Bandung (Politeknik Manufaktur Bandung) および秀明大学との連携を通じ、ドローン技術、環境・エネルギー分野の研究開発、現地実証、人材育成を一体的に進めていきます。

本連携では、日本とインドネシア双方の技術・研究・教育資源を活用し、研究開発だけにとどまらず、実際のフィールドでの実証や次世代人材の育成までを見据えた協力体制の構築を目指します。

主な協力分野

各者は、以下の分野を中心に連携を進めます。

1. ドローン技術の研究開発

機体開発、運用技術、制御技術など、ドローンの社会実装に向けた研究開発を推進します。

2. 環境・エネルギー分野の共同研究

廃棄物資源化や環境技術、エネルギー利用など、持続可能な社会の実現につながる研究に取り組みます。

3. インドネシアにおける実証プロジェクトの推進

現地の実証フィールドを活用し、ドローンや環境技術について、実際の社会課題への適用可能性を検証します。

4. 学生・研究者の交流

日本とインドネシアの学生・研究者が交流し、研究・技術・文化の相互理解を深める機会を創出します。

インドネシアでのインターンシップ機会を提供

POLMAN Bandung および MITINAS は、秀明大学の学生を対象として、インドネシアでのインターンシップ機会を提供する計画です。

インターンシップでは、

- ドローンの開発・運用

- GOMIX 等の環境プロジェクト
- 実証フィールドの運営

など、実際のプロジェクトへの参加を通じて、大学での学びと社会実装をつなげます。

秀明大学は、学生の派遣および教育面での支援を行い、海外の実践的なフィールドを活用した人材育成を進めます。

学びから将来の就業へ

本連携では、教育・研究だけで終わらせるのではなく、プロジェクトに参加した学生の将来的な就業機会についても検討します。

MITINAS および関連機関は、プロジェクトを通じて技術や実務経験を身につけた学生に対し、将来の就業機会を検討するとともに、特にアジア圏の学生については、インドネシアで展開するプロジェクトでの雇用・配置につなげることを目指します。

研究・教育・産業をつなぐ国際連携へ

MITINAS が目指すのは、

研究 → 技術開発 → 現地実証 → 教育 → インターンシップ → 人材育成 → 就業

までを一つにつなげる国際的な産学連携モデルです。

POLMAN Bandung、秀明大学、MITINAS それぞれの強みを活かしながら、インドネシアを実践のフィールドとして、ドローン、環境、エネルギー分野の技術開発と、次世代を担う人材の育成を進めていきます。